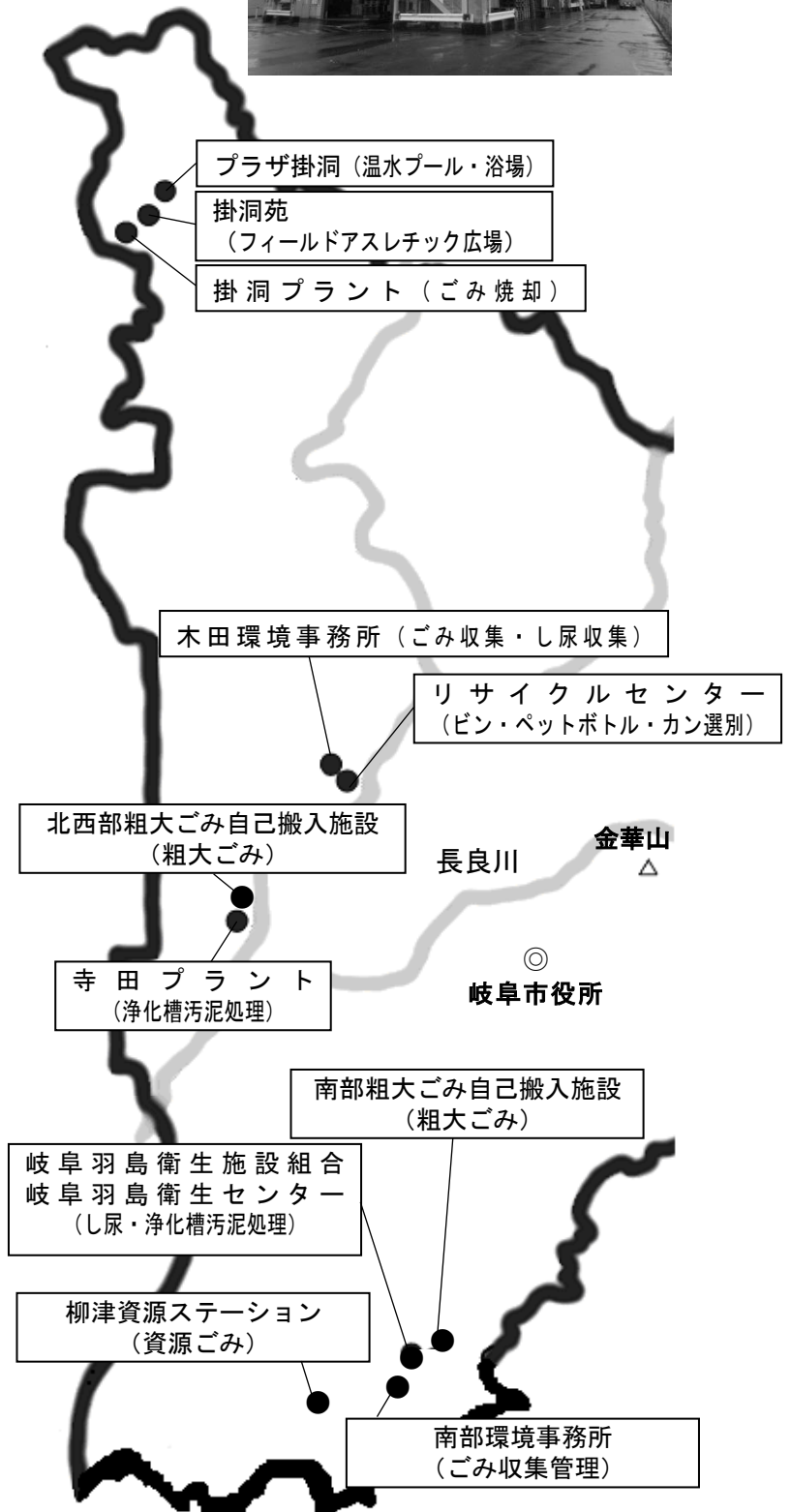
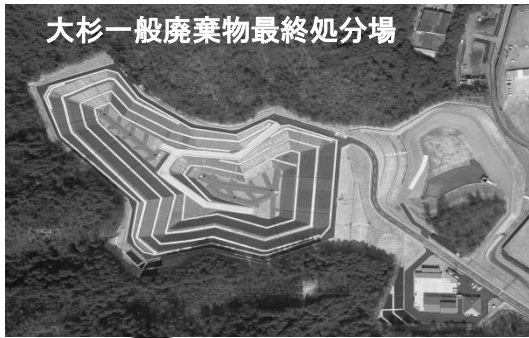


3 施設・車両

(1)施設

■主な関連施設位置図





大杉一般廃棄物最終処分場



東部粗大ごみ自己搬入施設



東部クリーンセンター  
芥見リサイクルプラザ



リフレ芥見



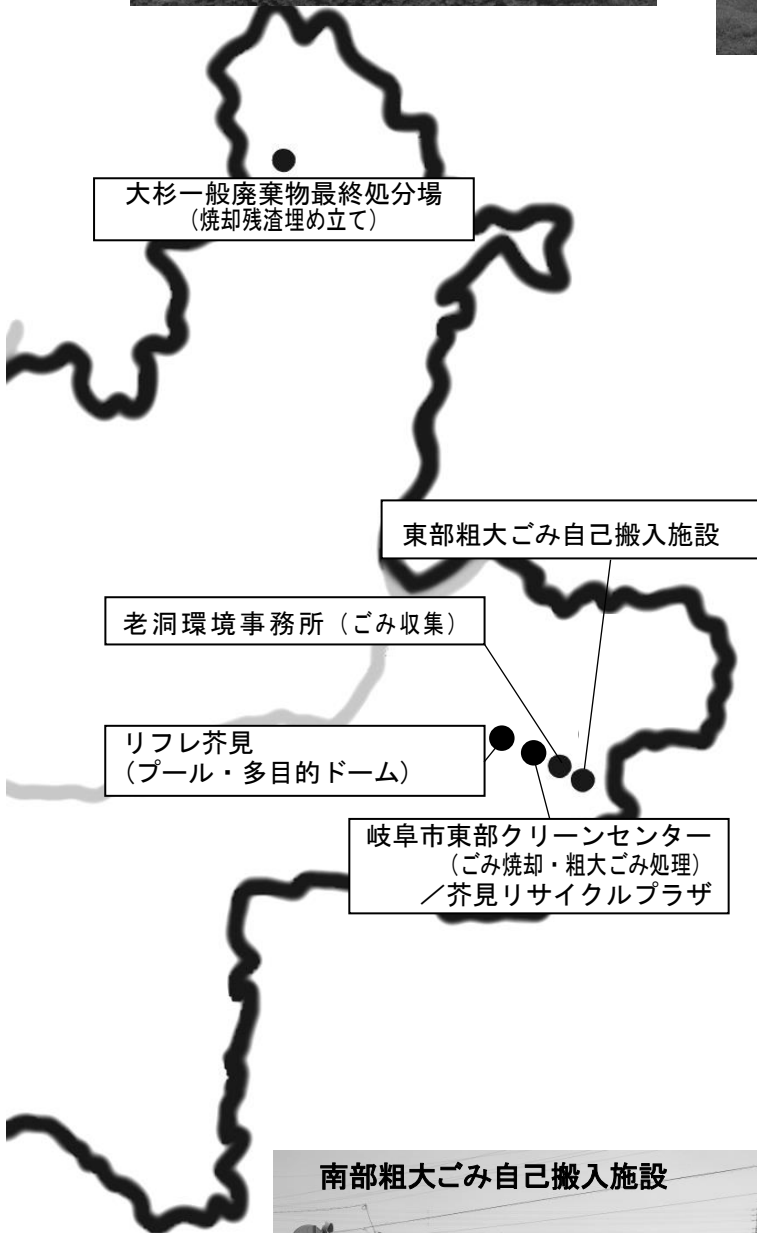
岐阜羽島衛生施設組合  
岐阜羽島衛生センター



南部粗大ごみ自己搬入施設



柳津資源ステーション



大杉一般廃棄物最終処分場  
(焼却残渣埋め立て)

東部粗大ごみ自己搬入施設

老洞環境事務所 (ごみ収集)

リフレ芥見  
(プール・多目的ドーム)

岐阜市東部クリーンセンター  
(ごみ焼却・粗大ごみ処理)  
／芥見リサイクルプラザ

■環境事務所

名称	木田環境事務所	老洞環境事務所	南部環境事務所
所在地	岐阜市木田5丁目54-1	岐阜市芥見6丁目394	岐阜市柳津町宮東1丁目1番地
敷地面積 (㎡)	9,266.49	7,271.00	223.93
建物延面積(㎡)	3,017.11	1,468.07	
完成年月	平成8年3月	平成10年3月	昭和46年3月

■ごみ焼却施設及び粗大ごみ処理施設

名称・区分	岐阜市掛洞プラント	岐阜市東部クリーンセンター	
所在地	岐阜市奥字掛洞375	岐阜市芥見6丁目368	
敷地面積 (㎡)	8,632.00 (借地)	60,344.00	
建物延面積 (㎡)	6,352.68	ごみ焼却施設	粗大ごみ処理施設 (リサイクルプラザ)
		14,385.24 焼却場 14,249.16 計量棟 136.08	6,400.49 粗大棟 4,253.81 管理棟 2,146.68
型式	ボタ・ヒーロストル全連続燃焼式ストーカ炉	荏原旋回流型流動床焼却炉	2軸せん断型破碎機及び回転型破碎機
公称能力	150t/日 (150t×1炉)	450t/日 (150t×3炉)	60t/日 (5h)
処理実績(t/日)	89	311	23
事業費(千円)	2,103,139	23,657,257	3,266,954
国庫補助	893,391	3,463,782	1,502,134
県補助	6,109	456,802	—
起債	1,098,300	16,971,200	1,471,500
電気事業債	—	825,300	—
一般財源	105,339	1,940,173	293,320
完成年月	昭和54年3月	平成10年3月	平成10年3月
余熱利用	場内の給湯・暖房、プラザ掛洞への給湯・冷暖房	発電による電気の場内供給と売電、場内浴場への給湯	

※東部クリーンセンター粗大ごみ処理施設は平成27年10月の火災により焼失。

## ■リサイクルセンター

名 称	岐阜市リサイクルセンター	所 在 地	岐阜市木田5丁目55-6
敷 地 面 積	4,434.64㎡	建物延面積	工場棟 2,470.48㎡ 管理棟 310.30㎡
形 式	缶類 スチール缶・アルミ缶自動 選別圧縮方式	ビン・ペットボトル 住友金属インクライン(ビン・ペットボトル) 自動選別方式+カレット手選別	
公 称 能 力	20t/5h	ビン:28t/5h ペットボトル:5t/5h	
完 成 年 月	平成9年3月	事業費(千円)	1,284,225

## ■一般廃棄物最終処分場

## ① 大杉一般廃棄物最終処分場

名 称	岐阜市大杉一般廃棄物最終処分場	
区 分 ・ 所 在 地	浸出水処理施設・埋立地 岐阜市大字山県岩字大杉奥洞1045番地	
総 面 積 ( m <sup>2</sup> )	75,000	
埋 立 地 面 積 ( m <sup>2</sup> )	33,000	
埋 立 総 容 量 ( m <sup>3</sup> )	270,000	
埋 立 期 間	平成24年1月～	
処 理 施 設 浸 出 水	延 面 積 ( m <sup>2</sup> )	5,000
	処 理 方 式	アルカリ凝集沈殿処理+砂ろ過処理
	処理能力(m <sup>3</sup> /日)	180
工 期		平成21年9月 ～ 平成23年3月
事 業 費 ( 千 円 )		3,073,383
国 庫 補 助		610,309
そ の 他 補 助		13,303
起 債		2,042,200
一 般 財 源		407,571

## ② 最終処分場跡地の現状

旧 処 分 場 名 称	埋立面積 (m <sup>2</sup> )	埋立容量 (m <sup>3</sup> )	埋立期間	利用状況
岐阜市佐野処分場跡地	21,745	126,227	S54.4～S62.6	堆肥センター
岐阜市奥処分場跡地	25,200	158,000	S61.5～H9.3	多目的グラウンド
岐阜市阿原沖最終処分場跡地	23,358	163,000	S54.4～H10.3	多目的グラウンド
岐阜市北野阿原 一般廃棄物最終処分場	40,500	283,400	H7.9～H24.6	メガソーラー発電 推進事業

■粗大ごみ自己搬入施設

名 称	岐阜市東部粗大ごみ 自己搬入施設	岐阜市南部粗大ごみ 自己搬入施設	岐阜市北西部粗大ごみ 自己搬入施設
所 在 地	岐阜市芥見 6丁目401	岐阜市境川 4丁目266-1	岐阜市寺田 1丁目3
敷地面積 (㎡)	7,764	1,877.00	2,517.03
建物延面積 (㎡)	499.95	363.52	480.46
施 設 内 容	粗大ごみの自己搬入施設		
構 造	鉄筋造平屋建		
開 館 時 間	9:00～16:00 (金曜日は9:00～11:00)		
運 営 日	平日、毎月第4土曜日・その翌日曜日		
完 成 年 月	平成18年1月	平成21年3月	平成24年3月

■し尿処理施設

名 称・区 分	岐阜市寺田プラント	岐阜羽島衛生施設組合 岐阜羽島衛生センター
所 在 地	岐阜市寺田1丁目11	岐阜市境川5丁目147
敷地面積 (㎡)	13,155.85	5,612.30
建物延面積 (㎡)	3,098.45	4,611.96
処 理 方 式	固液分離処理方式 (H16年度改造工事により処理方式変更)	改造型脱窒素処理方式 (セキスイエンバイロメント)
処 理 能 力 (kℓ/日)	160	100 (岐阜市分49)
① 当 初 事 業 費	874,374	1,025,794
(千円)	国庫補助	462,872
	県補助	23,143
	起債	471,400
	一般財源	68,379
② 改造工事事業費	375,900	
	起債	278,700
	一般財源	97,200
③ 改造工事事業費	560,142	
	交付金	69,243
	市債	416,600
	一般財源	74,299
完 成 年 月	①昭和48年3月	昭和56年3月
	②平成17年3月	
	③平成27年10月	

## ■公衆便所（環境事業課管理箇所）

名 称	所 在 地	敷 地	構 造	建物面積 (㎡)	型 式
伊 奈 波 公 衆 便 所	伊奈波通1丁目地内	道 路 敷	鉄 筋 造	24.88	水 洗
元 浜 町 公 衆 便 所	元浜町地内	〃	〃	6.01	〃
忠 節 町 公 衆 便 所	忠節町4丁目4	境 内 地	〃	3.87	〃
若 宮 町 公 衆 便 所	若宮町5丁目地内	道 路 敷	〃	10.72	〃
元 町 公 衆 便 所	元町2丁目11	公衆便所敷地	〃	10.11	〃
長 良 広 場 公 衆 便 所	長良福光字南町2595	道 路 敷	鉄 骨 造	26.15	〃
真 福 寺 公 衆 便 所	長良字岡口3323-7	私 有 地	鉄 筋 造	6.25	〃
正 木 東 公 衆 便 所	正木字古川1981-44	市 有 地	〃	7.24	〃
西 岐 阜 駅 北 口 公 衆 便 所	西荘2丁目地内	道 路 敷	鉄 筋 造	29.75	〃
西 岐 阜 駅 中 央 公 衆 便 所	市橋4丁目地内	鉄軌道敷	〃	8.47	〃
西 岐 阜 駅 南 口 公 衆 便 所	市橋4丁目地内	道 路 敷	〃	29.75	〃
岐阜駅北口駅前広場東公衆便所	橋本町1丁目100番地	道 路 敷	鉄骨一部鉄筋	68.31	〃
岐阜駅北口駅前広場西公衆便所	橋本町1丁目100番地	〃	〃	66.55	〃
柳 津 駅 公 衆 便 所	柳津町梅松1丁目地内	〃	鉄 筋 造	45.72	〃
板屋公園（テニス場）公衆便所	木田5丁目地内	〃	ブ ロ ッ ク 造	1.70	汲 取
三 輪 北 公 衆 便 所	三輪字宮前地内	境 内 地	PC ギ 木	5.76	〃
三 田 洞 公 衆 便 所	三田洞字亦部地内	〃	鉄 筋 造	11.00	浄化槽
合 計	17箇所	{ 水 洗 15 汲 取 2	{ 下 水 14 浄化槽 1	362.24㎡	

## ■柳津資源ステーション

名 称	柳津資源ステーション	所 在 地	岐阜市柳津町下佐波1丁目5
敷 地 面 積	991.26㎡	建 物 延 面 積	433.93㎡
施 設 内 容	資源ごみの自己搬入施設		
構 造	鉄骨造平屋建		
開 館 時 間	9:00～17:00 ※平成31年度から9:00～16:00		
休 館 日	毎週木曜日・12月31日～1月4日		
完 成 年 月	平成16年2月		

## ■芥見リサイクルプラザ

## ①施設概要

名 称	岐阜市芥見リサイクルプラザ	
所 在 地	岐阜市芥見6丁目368番地（東部クリーンセンター管理棟内）	
床面積（㎡）	1階 749.88	・ 2階 716.40
施 設 内 容	1階－ 展示ギャラリー、リサイクル工芸室 ふれあいサロン、事務室 2階－ 研修室（180名）、会議室（16名） ものしりコーナー	
構 造	鉄 骨 造	
開 設 年 月 日	平成10年4月1日	
開 館 時 間	9:00～17:00	
休 館 日	毎週月曜日（祝日のときは翌日）・年末年始（12月29日～1月3日）	

\*粗大ごみ処理施設復旧工事に伴い、平成30年4月から休館中（令和3年4月開館予定）

## ②事業案内

事 業 名	場 所	内 容
①粗大ごみ再使用品譲渡事業 （芥見リサイクルプラザ再使用品譲渡事業運営要領）	1階展示ギャラリー ・再使用品展示コーナー ・ゆずりますコーナー	リサイクル啓発を目的として、粗大ごみの一部を選び出し再使用可能な状態に修理・清掃等を施した品物を一定の期間啓発展示した後、抽選会やゆずりますコーナーにおいて市民に譲り渡します。
②衣類等再使用品譲渡事業 （芥見リサイクルプラザ再使用品譲渡事業運営要領）	1階展示ギャラリー ・ゆずりますコーナー	市民から持ち込まれた衣類等を展示し、申し出により市民に譲り渡します。
③紙すきコーナー	1階 ・リサイクル工芸室	紙すき体験を開催します。
④学習コーナー	2階 ・ものしりコーナー	パソコンを利用してQ&A方式による環境・ごみ問題及びリサイクルに関する学習ができます。
⑤まなびシアター	2階 ・ものしりコーナー	大型スクリーンを使い、10人同時にQ&A方式で環境・ごみ問題及びリサイクルに関する学習ができます。
⑥ごみ処理施設見学	2階 ・研修室 ・ごみ処理施設見学通路	ごみ処理の仕組みを知りたい方に、研修室での説明及びビデオ放映、ごみ処理施設内見学通路での案内及び解説を行います。

## ■東部クリーンセンター周辺整備施設

## ①施設概要

名称・区分	岐阜市リフレ芥見	
所在地	岐阜市芥見6丁目283番地2	
敷地面積(㎡)	12,879.00	
完成年月	平成19年3月	
歩行浴プール棟 (延べ床面積:1,057㎡)	歩行浴プール	深さ1.05m、一周:約32m
	サウナ	ミスト・ドライ
	ジャグジー	直径:3m
	温浴プール	直径:3m
	トレーニングルーム	バイク3台、トレッドミル2台、乗馬フィットネスマシン1台等
	リラクゼーションルーム	マッサージ機4台、ボディソニック1台
	談話室	和室
	多目的ルーム	会議室、卓球、エアロビ等
多目的ドーム (直径:44m、延べ床面積:1,520㎡)	フットサル1面、テニス2面、ゲートボール2面などの内1種目	
芝生広場	すべり台1基、スプリング遊具3台、幼児用遊具1基	
その他の施設	足湯、幼児用プール	

## ②リフレ芥見利用案内

供用開始	平成19年3月27日		
開館時間	9:00~21:00		
歩行浴プール、サウナ等	通年	10:00~21:00	
その他の施設	通年	9:00~21:00	
足湯	土・日・祝日(雨天中止)	10:00~16:00	
幼児用プール	7月20日~8月30日の開館日	13:00~16:00	
休館日	毎週月曜日(祝日のときは最初の平日)・年末年始(12月29日~1月3日)		
利用料金  (※)	区分	料金(一人一回につき)	回数券(11枚つづり)
	一般	200円	2,000円
	中学生	100円	1,000円
	70歳以上	100円	1,000円
多目的ドーム	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全面 2,880円、片面 1,440円(2時間一区切)</li> <li>・照明 1時間につき500円(全面)、250円(片面)別途徴収</li> </ul>		
足湯及び幼児用プール	無料		
<p>※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者は上記料金の半額。          ※毎月第3日曜日「家庭の日」の中学生の利用は無料。</p>			



■掛洞プラント周辺整備施設

①施設概要

名称・区分	岐阜市余熱利用施設 (プラザ掛洞)	岐阜市掛洞苑
	温水プール・浴場	フィールドアスレチック広場
所在地	岐阜市奥1丁目104	岐阜市奥字掛洞380
敷地面積(㎡)	1,815	(借地) 9,182
建物構造	鉄筋コンクリート造及び鉄骨造2階建	遊具1基
建物面積(㎡)	2,099.99	
完成年月	平成7年10月	昭和55年3月

※リサイクルまんが館は、平成31年3月31日をもって閉館しました。

1階	プール	25mプール 子供プール 着水プール スライダー	6コース+身障者スロープ付き、FRP製 コース幅約2.1m、水深1.0~1.2m 約28.2㎡、水深0.5m 約19.0㎡、水深1.0m 全長40.0m、高さ5.0m
	更衣室	ロッカー	男女各60人分
	浴場	男子浴室 (約70㎡) 女子浴室 (約80㎡)	大浴場(約15.0㎡)、気泡風呂(約5.5㎡) 水風呂(約3.5㎡)、サウナ室(約7.2㎡) 大浴場(約15.0㎡)、気泡風呂(約7.0㎡) 水風呂(約4.0㎡)、サウナ室(約6.0㎡)
	脱衣室	ロッカー	男女各30人分、身障者用ロッカー6人分
2階	会議室	(和室) 28畳、24畳	(洋室) 63.8㎡
	事務室	36㎡	
	喫茶コーナー		

②プラザ掛洞利用案内

開館時間	10:00~21:00		
休館日	毎週月曜日(祝日のときは翌日)・年末年始(12月31日~1月5日) ※ 夏季学校休業日(7月21日~8月31日)は無休営業		
プール	平日	13:00~21:00	
	土	10:00~21:00	
	日・祝日	10:00~18:00	
	夏季(7/20~8/31)	10:00~21:00	
浴場	通年	10:00~21:00	
会議室	通年	10:00~21:00	
利用時間 (※)	区分	プール	浴場
	70歳以上	200円	200円
	中学生以下	200円	200円
	上記以外(一般)	410円	410円

※会議室の利用料金は無料。ただし、予約が必要。

※使用者が同日にプールと浴場の両方を利用する場合は、片方は半額。

※身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳及び療育手帳の交付を受けている者は上記料金の半額。

※毎月第3日曜日「家庭の日」の中学生以下の利用は無料。

■大杉一般廃棄物最終処分場周辺施設  
施設概要

名 称	環境学習棟
所 在 地	岐阜市大字山県岩字大杉長洞1029番地1の一部ほか7筆
敷地面積 (㎡)	6,975.16
建築面積 (㎡)	251.65
床面積 (㎡)	218.20
構 造	鉄骨造
施 設 内 容	教育・学習室
収 容 人 数	50～60人
開 設 年 月 日	平成23年4月1日
開 館 時 間	9:30～15:30 (最終処分場見学時の使用に限る)
休 館 日	毎週土曜,日曜,祝日,年末年始(12月29日～1月3日)

\*芥見リサイクルプラザが休館中のため、その事業の一部を環境学習棟で実施している。

(2)車両

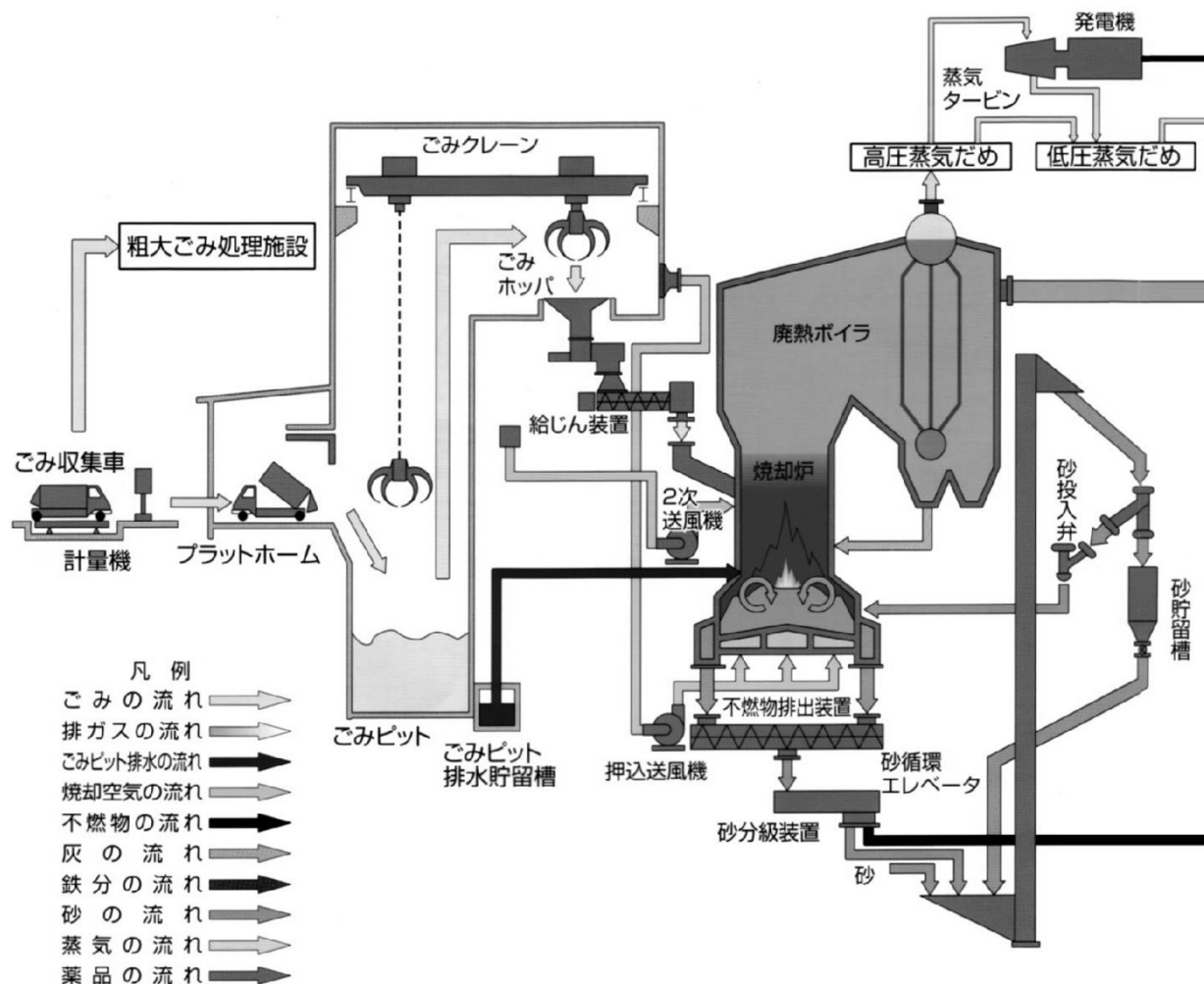
■保有車両台数(平成31年4月1日現在)

区 分	車 種		環 境 政 策 課	環 境 施 設 課	産 業 廃 棄 物 指 導 課	環 境 事 業 課	老 洞 環 境 事 務 所	木 田 環 境 事 務 所	南 部 環 境 事 務 所	リ サ イ ク ル セ ン タ ー	東 部 ク リ ー ン セ ン タ ー	掛 洞 プ ラ ン ト	寺 田 プ ラ ン ト	環 境 保 全 課	低 炭 素 ・ 資 源 循 環 課	合 計
	型 式	積 載 容 積 (架 装 容 積)														
ごみ収集	パッカー車	4～5.9m <sup>3</sup>					21	18								39
	〃	6m <sup>3</sup> 以上					8	6	1	2						17
	パワーゲート	1.5～2t					2	1								3
	ダンプ車	3t					1	1								2
	〃	4t														0
	貨物自動車(幌付)	1.5t						1								1
小 計							32	27	1	2						62
ごみ焼却場・埋立地等	フォークリフト									1	1					2
	ショベルローダー						1			1		2	2			6
	ダンプ車	3.0t									1					1
	ブルドーザー										1					1
	ホイローダー										3					3
	バックショベル										3					3
	作業運搬車	1.5t									1					1
乗用草刈機											1				1	
小 計							1			2	10	3	2			18
し尿収集	バキューム車	1.8kl						3								3
	〃	3.3kl						1								1
	軽貨物車							3								3
小 計								7								7
連絡車等	パトロール車		1		1	2	2	1	1							8
	事務連絡車		1	1							1	1		1		5
	軽乗用車				1	1									1	3
	軽貨物車			2			1	1	1		1		1		1	8
	ワンボックスカー															0
	軽トラック						8	5	3		1	1	1			19
	バキューム車							2								2
小 計			2	3	2	3	11	9	5		3	2	2	1	2	45
合 計			2	3	2	3	44	43	6	4	13	5	4	1	2	132

(3)施設の処理フロー

ア 東部クリーンセンター

■ごみ焼却施設



- 凡例
- ごみの流れ →
  - 排ガスの流れ →
  - ごみピット排水の流れ →
  - 焼却空気の流れ →
  - 不燃物の流れ →
  - 灰の流れ →
  - 鉄分の流れ →
  - 砂の流れ →
  - 蒸気の流れ →
  - 薬品の流れ →

①ごみの流れ

収集されたごみは、計量の後、ごみ投入扉からごみピットに投入されます。

ピット内のごみは、ごみクレーンによって、ごみホッパへ投入され、給じん装置で定量的に焼却炉（流動床式）に送られます。

投入されたごみは炉で完全燃焼し、焼却灰となります。

②空気の流れ

ごみピット内の臭気を含んだ空気は燃焼用流動空気として利用され、炉床から炉内に吹き込まれます。

また、排ガスの完全燃焼用空気として炉の

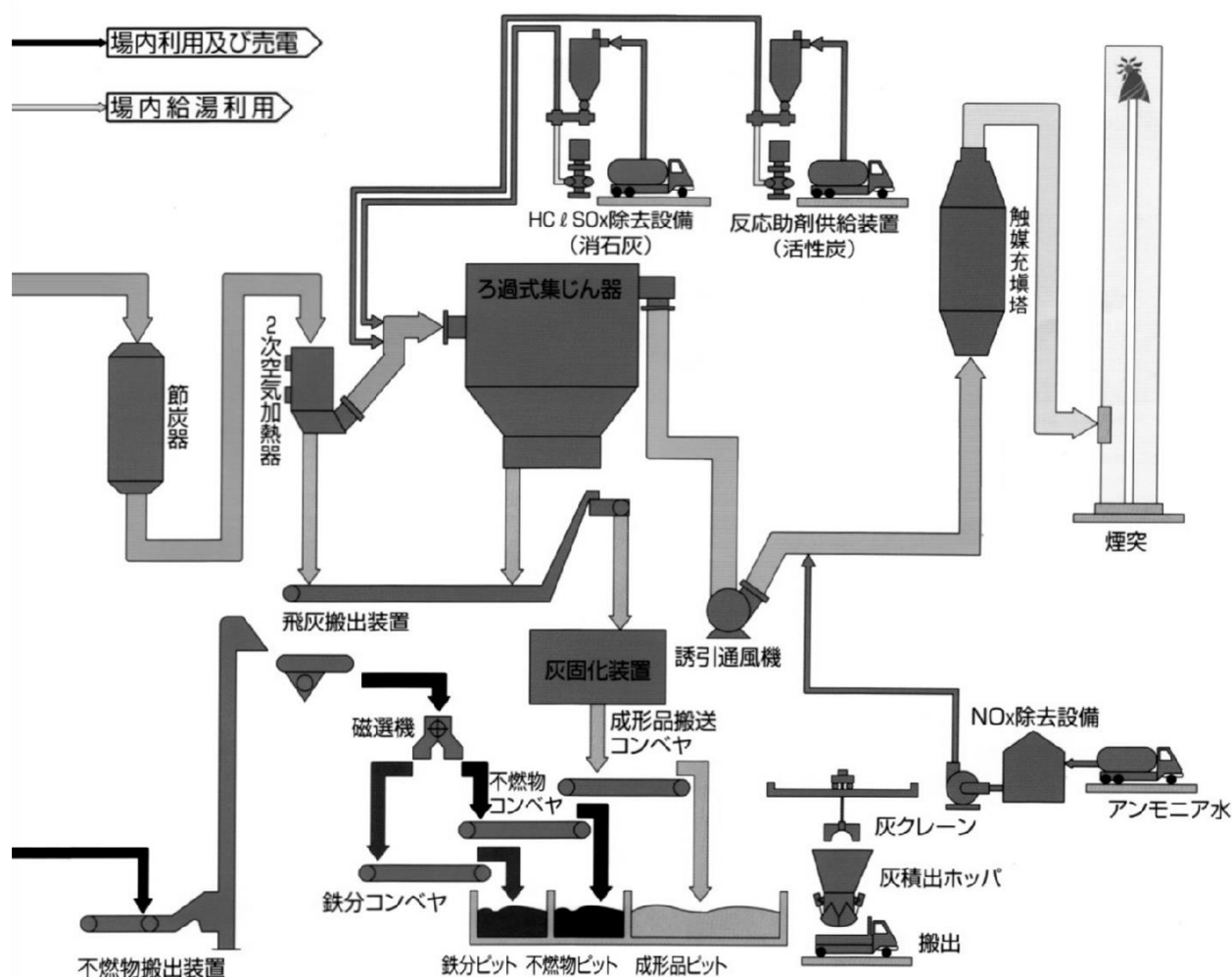
上部からも炉内に吹き込まれます。

③燃焼ガスの流れ

完全燃焼した排ガスは、廃熱ボイラで熱回収された後、また、2次空気加熱器により熱回収され減温されます。

なお、排ガス中に含まれる塩化水素および硫黄酸化物は消石灰にて反応除去され、窒素酸化物、ばいじんはそれぞれ触媒充填塔、ろ過式集じん器にて除去されます。また、ダイオキシン類は粉末活性炭での吸着除去と触媒充填塔での分解処理を行っています。

このように排ガスは、有害物質を除去した後、煙突から排気されています。



#### ④灰の流れ

完全燃焼したごみは灰になり、2次空気加熱器及びろ過式集じん器等で捕集され、灰固化装置でセメント固化されます。

固化物は成形品ピットに貯留された後、灰クレーンでダンプカーに積み込まれ、搬出されます。

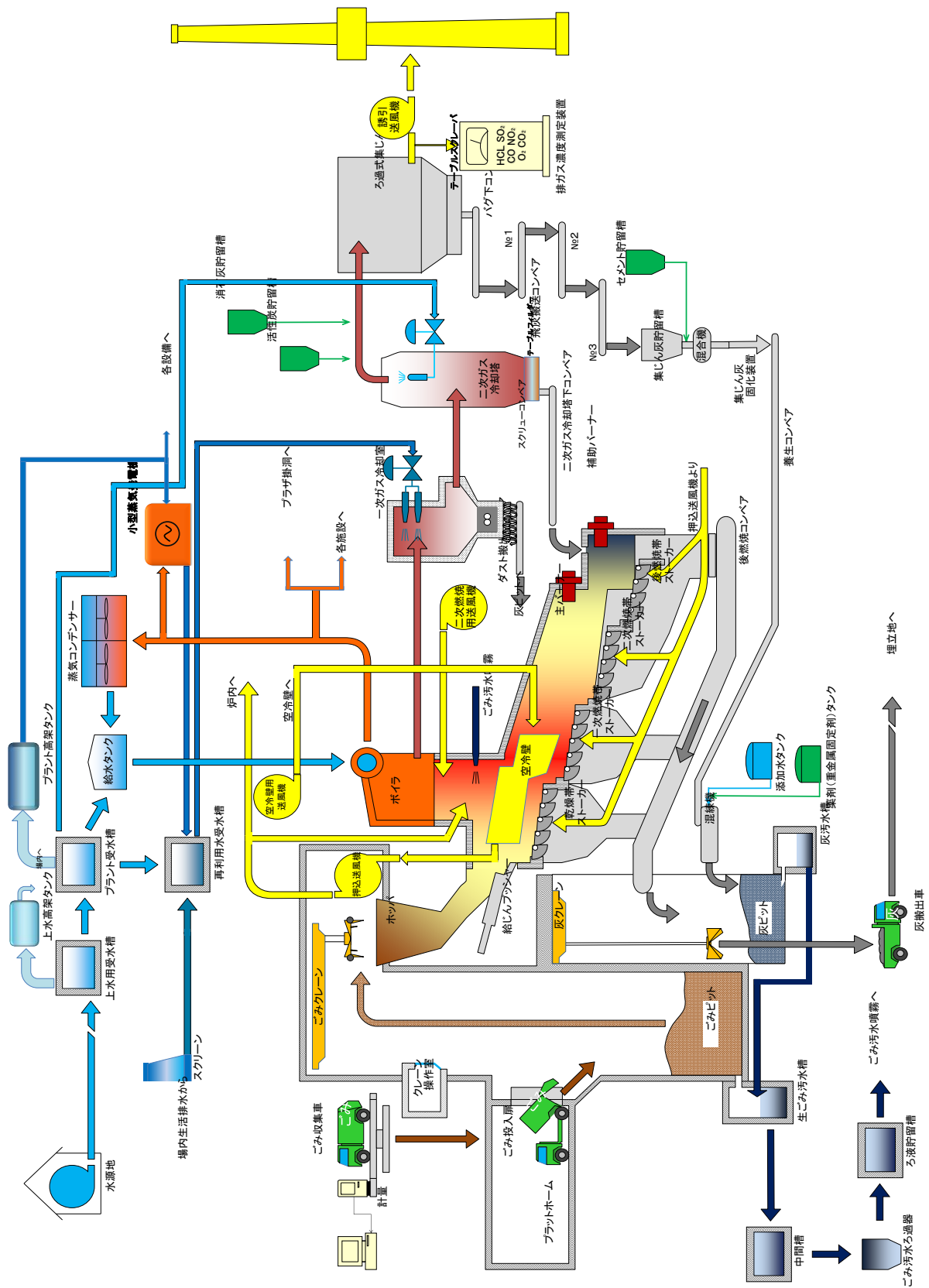
#### ⑤不燃物の流れ

ごみの中に含まれている石・ガラス・金属等の不燃物は、焼却炉下部の不燃物排出装置から炉内の砂と一緒に排出され、砂分級装置で不燃物と砂に分けられます。

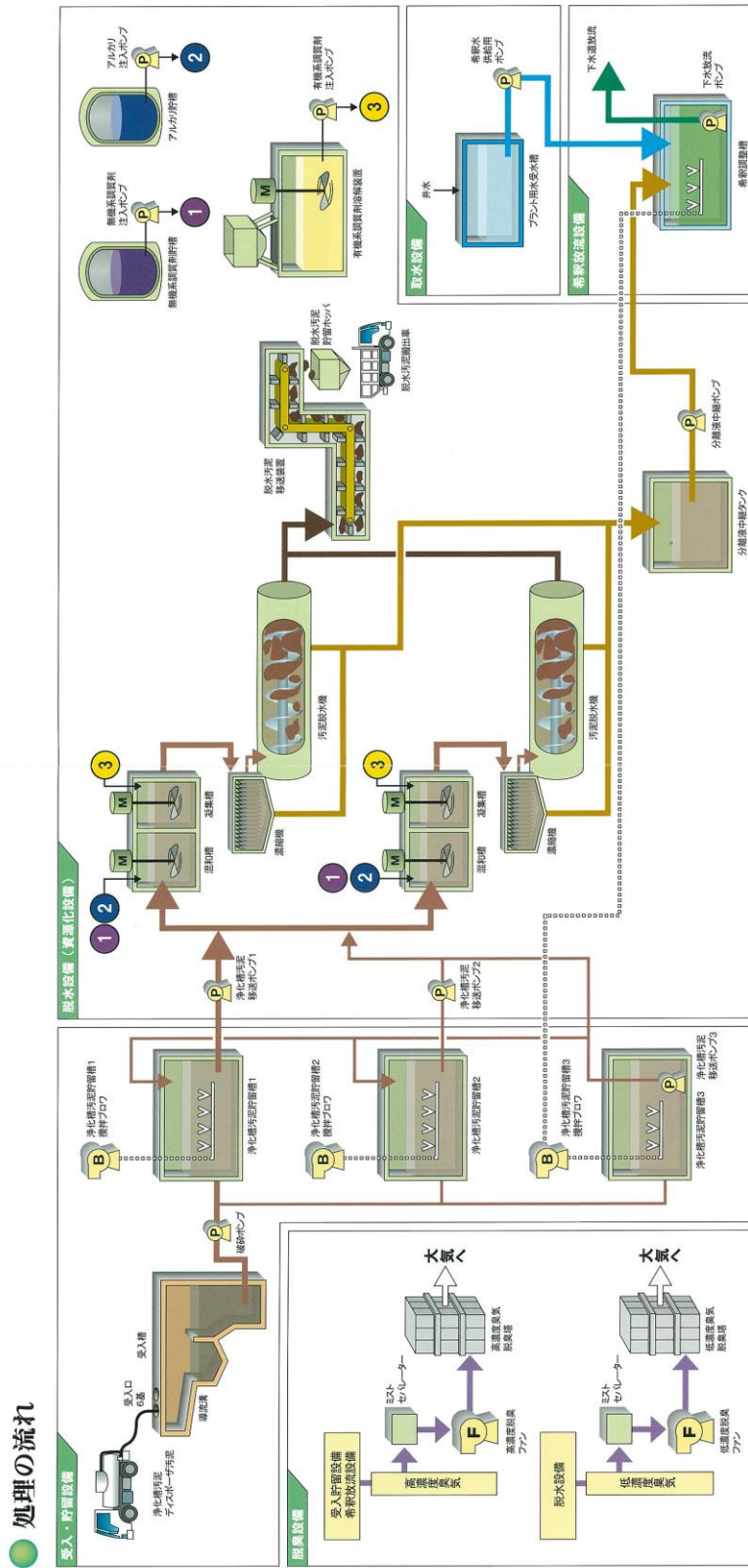
不燃物は磁選機により、鉄分と鉄分以外の不燃物に分けられ、鉄分は再資源化し、鉄分以外の不燃物は不燃物ピットに貯留の後、灰クレーンでダンプカーに積み込まれ、搬出されます。

一方、砂は再び焼却炉へ戻されます。

イ 掛洞プラント(ごみ焼却施設)



ウ 寺田プラント(汚泥処理施設)



処理の流れ

操作室 (監視モニター)



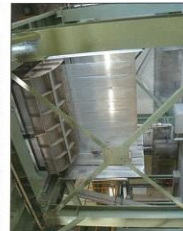
操作室では、監視画面に各機器の状態で表示され、各設備の運転状況などを監視しています。

希釈放流設備



分離液を下水道非除毒雑未濃の水質まで希釈後、ポンプにより下水道管へ放流します。

脱水設備 (脱水汚泥貯留ホッパ)



脱水汚泥はトラックにより焼却施設へ運ばれ、助燃剤として有効利用されます。

脱水設備 (汚泥脱水機)



薬品注入後の浄化槽汚泥を脱水機に供給し、助燃剤の条件となる含水率70%以下まで脱水します。脱水汚泥は脱水汚泥貯留ホッパへ、分離液は希釈放流設備へ移送されます。

脱水設備 (混和槽・凝集槽)



破砕処理後の浄化槽汚泥に薬品を注入し、固形分と水分を分離しやすい状態に調整します。

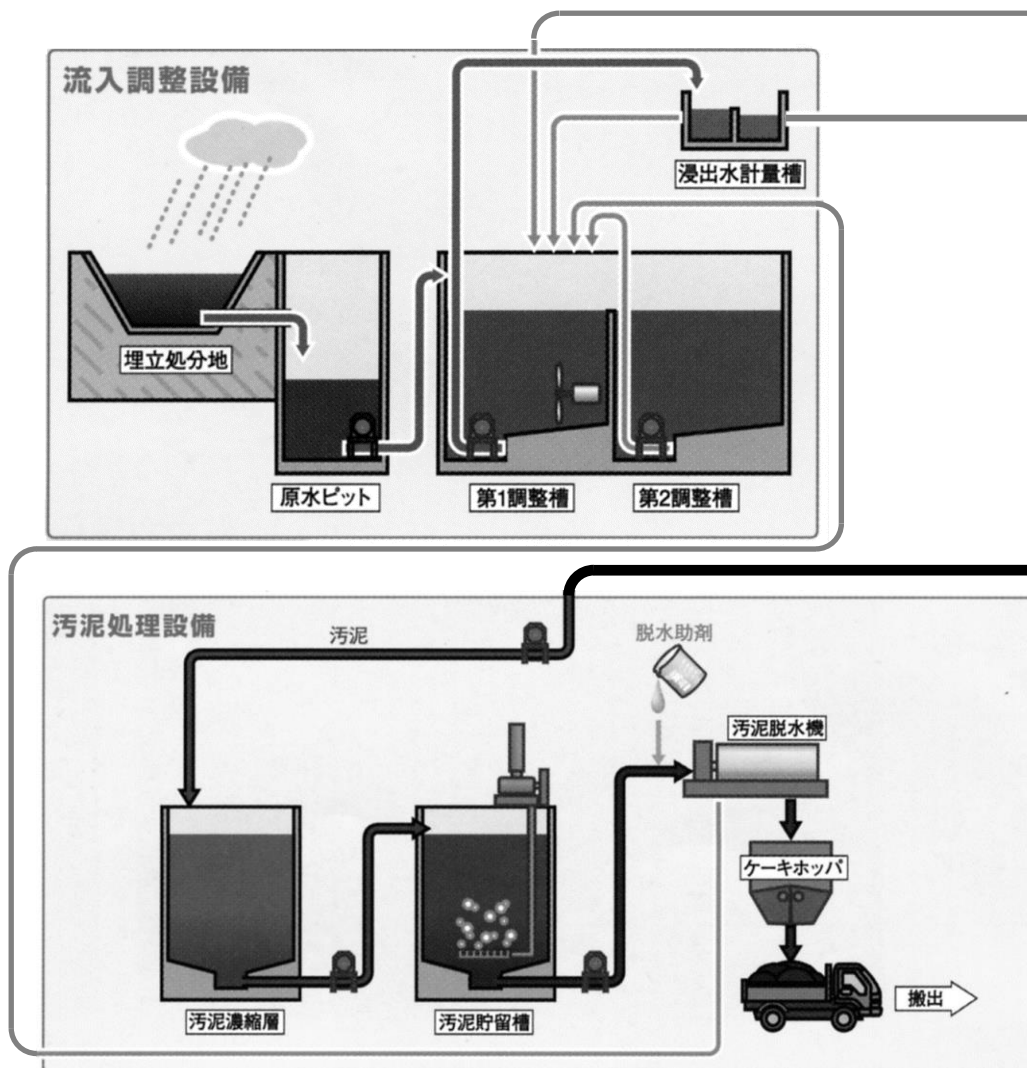
受入貯留設備 (破砕ポンプ)



浄化槽汚泥はバキューム車より受入口から投入され、砂、小石などを沈降分離した後、破砕ポンプにより脱水設備へ移送されます。



## エ 大杉一般廃棄物最終処分場浸出水処理施設



## ① 流入調整設備

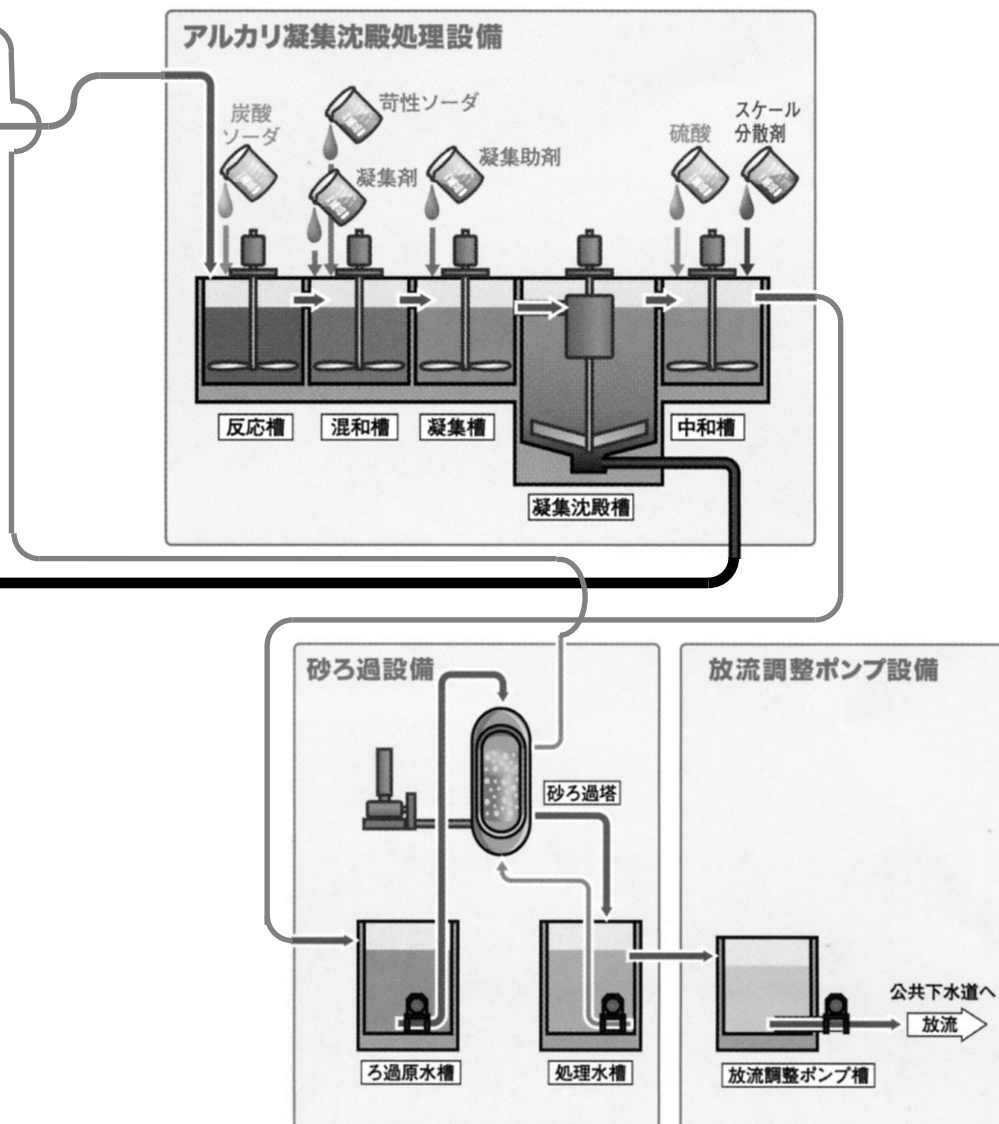
埋立処分地では、地下水汚染防止対策として遮水性能の更なる向上のため、高密度ポリエチレンシートを二重構造としています。また、万一に備え漏水の有無を電氣的に検知するシステムを採用しています。

浸出水は、原水ピットからポンプによって調整槽に送水され、流量や水質変動を緩和しています。調整槽からは、ポンプによって計量槽へ送水され、定量的にアルカリ凝集沈殿処理設備へ送水しています。

## ② アルカリ凝集沈殿処理設備

本処理施設からの放流水は公共下水道に放流されているため、水処理は主に埋立対象物である焼却残渣に多く含まれているカルシウム、汚濁物質(浮遊物質)の除去、pH調整を行っています。

カルシウムは反応槽で炭酸ソーダを添加することにより除去され、汚濁物質は混和槽で凝集剤、凝集槽で凝集助剤を添加することによりフロックを形成させ、凝集沈殿槽で汚泥として沈殿させます。沈殿した汚泥はポンプによって汚泥処理設備へ送られます。



③ 汚泥処理設備

汚泥濃縮槽にて汚泥を長時間滞留させ沈殿することによって、汚泥固形物の濃度を濃縮させます。汚泥は、汚泥脱水機にて水分を除去してから、脱水ケーキとしてケーキホッパからトラックに積込み搬出されます。

④ 砂ろ過設備

浸出水中の微細な浮遊物質を砂ろ過塔によって除去します。

⑤ 放流調整ポンプ設備

処理された浸出水を専用排水管から公共下水道へ放流しています。

浸出水処理施設は自動運転されており、中央監視盤にて各設備の運転状況、各水槽の水位、水質(pH)が管理されています。